

登録コード	MA728300	開講年度	2026				
授業科目名	周麻酔期看護学課題研究					担当教員	新井 清美 他
英文授業名	Task-oriented Research in Perianesthesia Nursing					副担当	田中 聡
単位数	4	講義期間	通年	曜日・時限	対象専攻 / 学年		成人・老年看護学領域 / 2 年次
講義室			授業形態	演習	授業科目区分	(周麻酔期) 必須科目	
信大コンピテンシー 該当							
(1)授業の達成目標	【ディプロマ・ポリシー】授業で得られる「学位授与の方針」要素						
	MS 2 6 カリ(保健学), MS 2 5 カリ(保健学), MS 2 4 カリ(保健学), MS 2 3 カリ(保健学)						
	【保健学】保健・医療・福祉の現場において独創的な観点で研究を推進する能力を有する。					周麻酔期および疼痛管理に関連した問題を見出し、その背景、解決されていない課題、問題の解決法を先行研究などをもとに検討し、研究方法を設定、実施し、その結果を考察し論文としてまとめることができる。	
(2)授業の概要	周麻酔期(術前～術後)、疼痛管理に関連した医療現場、術前外来等で高度実践看護師に必要とされる知識、技術に関する課題に焦点を当てて 1 つを取り上げ、論文形式でまとめる。						
(3)達成目標 (一般学習目標 G I O)	周麻酔に関連した課題に注目し、それらを課題研究論文としてまとめる方法を修得する。						
(4)達成目標 (個別行動目標 S B O s)	・ 周麻酔期を取り巻く課題を抽出し、課題について研究計画書を作成できる。 ・ 計画に沿って、実施し、論文としてまとめることができる。						
(5)授業計画	1．周麻酔期に関連した文献検討とディスカッションに基づいた研究テーマの設定。 2．抽出した課題に対して先行研究を精読し、研究計画書を立案する。 3．審査倫理委員会提出用書類を作成・受審し、承認を受ける 4．研究計画に基づきデータの収集・分析を行う。 5．論文を作成、成果をプレゼンテーションする。 開講日時は受講学生と相談のうえ決定します。						
(6)授業の進め方	ディスカッション、プレゼンテーションを中心に進めます。						
(7)履修上の注意・事前事後学習の内容	【事前学習】 授業計画に応じた内容のプレゼンテーションをしていただきますので、準備をして授業や個別指導に臨んでください。 【事後学習】 指導を受けた内容について振り返りを行い、課題に取り組んでください。 【履修上の注意】 授業に参加できない場合は、事前に連絡してください。 web会議システムによる研究指導を行う場合があります。その際には事前にアクセスID / パスワードを通知します。						
(8)成績評価の方法	90-100点(秀)、80-89点(優)、70-79点(良)、60-69点(可)、60点未満(不可)とします。 研究への取り組み状況 (テーマの設定、先行研究のクリティーク、研究計画書作成、倫理審査申請書、調査の実施、研究データの分析・考察、発表時の準備とプレゼンテーション) 20%および執筆した修士論文80%の配分比率で合計したものを最終評価とします。						
(9)成績評価の基準	問題設定が適切であり、 その問題の背景を論理的に説明でき、 その問題にどのような課題があるのかを指摘できており、 それらの課題に対して既存の知見と解決方法を適切に把握できており、 その上で自身の見解を適切に提示でき、 臨床に還元することができ得るものであり、 得られた成果を論理的にわかりやすく適切にプレゼンテーションすることができれば「卓越している(秀)」、6項目を満たしていれば「かなり上にある(優)」、5項目を満たしていれば「やや上にある(良)」、4項目を満たしていれば「水準にある(可)」と評価します。						
(10)学生へのメッセージ並びに質問、相談への対応	質問・相談には随時対応します。 授業以外は、新井清美 k_arai@shinshu-u.ac.jp までご連絡ください。 ・ 本科目は周麻酔期看護学学生が対象です。 ・ 2026年度は開講しない						
【テキスト，教材，参考書】	適宜，提示する。						